

## Information

# 県議会からのお知らせ

県議会では、虚礼を廃止した議員活動を行っていますので、ご理解・ご協力をお願いします。

### テレビ・ラジオ放送

本会議での質問の様子や委員会の審議状況、議案の審議結果などをお知らせしています。

#### ▶ テレビ テレビ和歌山(WTV)

##### 県議会だより(予定)

開会日、質問日、閉会日の22時から25分間放送  
(12月定例会の放送 12 / 1、8、11~13、19)

##### 県議会手話だより(予定)

閉会日の約1週間後に、22時から30分間放送  
(12月定例会の放送 12 / 25)

#### ▶ ラジオ 和歌山放送(WBS)

##### 県議会ダイジェスト(予定)

開会日、質問日、閉会日の21時30分から15~30分間放送  
(12月定例会の放送 12 / 1、8、11~13、19)

### 県議会ホームページ

#### 和歌山県議会

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/200100/cms/www/index.html>



- 県議会のしくみや主な動き、議員紹介、議会日程、質問項目、会議録など様々な情報を掲載しています。
- 議会開会中は、本会議場での模様を生中継しています。また、この中継録画やテレビ広報番組をいつでも見ることができます。

### 和歌山県議会Instagram

[https://instagram.com/wakayamaken\\_gikai?utm\\_medium=copy\\_link](https://instagram.com/wakayamaken_gikai?utm_medium=copy_link)



議会の主な動きや委員会活動などの情報を、タイムリーに発信しています。

### 傍聴してみませんか

- 本会議は、申込みなしで傍聴できます。
- 委員会の傍聴は、事前の申込みが必要です。

| 令和5年12月定例会 会期日程(予定) |                                   |
|---------------------|-----------------------------------|
| 本会議                 | 12月1日(金)                          |
| 本会議(質問)             | 12月8日(金)、11日(月)、<br>12日(火)、13日(水) |
| 常任委員会               | 12月14日(木)、15日(金)                  |
| 本会議                 | 12月18日(月)、19日(火)                  |

※要約筆記をご希望の方は、事前に議会事務局までお申し込みください。ただし、申込日によっては、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### 「点字版、CD版」の案内

本紙の点字版、CD版(ボランティアの方による朗読)を作成しています。

## わかやま県議会だより

発行日 / 令和5年11月12日 編集・発行 / 和歌山県議会  
☎073-441-3503 FAX073-441-3506  
〒640-8585(県庁専用郵便番号) 和歌山市小松原通1-1

# Topics 議会活動の紹介

## 紀伊半島三県議会交流会議

8月8日、和歌山・三重・奈良の三県の県議会議員が、紀伊半島の振興及び発展に資するため、各県が直面している共通の課題について意見交換を行う、「第17回紀伊半島三県議会交流会議」が和歌山市で開催され、本県からは濱口太史議長をはじめ6名の議員が参加しました。

会議では、「紀伊半島における観光振興」及び「林業従事者の育成・確保を図る取組」について、三県の議員19名により議論が交わされ、観光業界への支援、森林環境譲与税の基準の見直し、及び観光・林業の振興を図るための道路整備などについて、国に対し要望していくことが合意されました。



会議終了後、熊野古道を世界遺産に登録するプロジェクト準備会代表の小野田真弓氏から、「『紀伊半島の霊場と参詣道』世界遺産登録20周年に向けて」と題した講演が行われました。

## 関西広域連合議会8月定例会

8月24日、関西広域連合議会8月定例会が徳島県議会議場(徳島市)で開催され、一般質問に川畑哲哉議員が登壇しました。川畑議員は、関西広域連合に新しい風を通し、新陳代謝を促すことで、広域連合がさらに発展すると考え、委員(府県市)の担当分野の見直しを提案するとともに、SDGsの目標の一つでもある「質の高い教育」実現に向け、新たな教育プログラムを誕生させるため、広域連合において、「教育の効果」に係るデータ取得及び蓄積を始めてはどうかと質しました。

これに対し、三日月連合長(滋賀県知事)からは、構成府県市が持つ先進性や強みは、担当分野の再考に考慮すべき重要な視点であり、今後、関西全体の発展に向け、さらに一致団結して取り組めるよう見直しの必要性を検討していく、との答弁がありました。

また、教育の関係では「GIGAスクール構想」に関する財政的支援等について国に働きかけており、教育現場におけるICT化の推進により、教育プログラム策定のためのデータ蓄積に資する取組を進めていくとの答弁がありました。

このほか川畑議員は、万博を起点とした夜の経済活性化や、サイクリングの取組について質問しました。



川畑 哲哉 議員

## 第2回和歌山県人会世界大会

4年ぶり2回目となる和歌山県人会世界大会が、10月5日(木)から8日(日)にかけて開催され、海外、国内の県人会の方々が一堂にふるさと和歌山で会し、県民の皆さんと交流を深めました。

和歌山県は全国6位の移民県であり、多くの県民が夢を抱いて海を渡り、苦難を乗り越えてきた歴史があります。

県議会ではこの歴史を踏まえ、海外の県人会との交流会など、県人会の方々が、ふるさと和歌山への思いをより一層深めていただけるよう取り組んでいます。



## 世界津波の日と初代議長 濱口梧陵

毎年11月5日は「世界津波の日」と制定されていますが、この日とされたのは、安政元年(1854年)11月5日、安政南海地震による津波が、今の和歌山県広川町を襲った際、濱口梧陵が稲むらに火をつけ、津波から逃げ遅れた村人を高台へ導いて、多くの命を救った逸話「稲むらの火」の故事にちなんだものです。

ほかにも梧陵は、津波がおさまった後、応急対策として村人の食糧確保に奔走し、物資の輸送に必要な道路や橋の修復工事を行うとともに、家をなくした村人のために住まいを確保するなどしました。

さらに、津波への対策として大堤防を建設し、1946年に発生した昭和南海地震では、その堤防は役割を果たし、多くの住民を守りました。

また梧陵は、政治家としても活躍し、和歌山県の初代県議会議員に就任。その後、国会開設に備えて、木国同友会を結成し、民主主義を広める活動に尽力しました。

県庁には、濱口梧陵の功績を称え、銅像が建立されています。

県議会では、濱口梧陵の偉業を顕彰していきます。



県庁議会棟正面にある  
濱口梧陵像